
世界が光を失うとき

璃音

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

世界が光を失うとき

【Nコード】

N5219E

【作者名】

璃音

【あらすじ】

異なる遣伝子『EQ遣伝子』を持つ能力者と、それを討伐する国の者達による互いの存在を賭けた戦いが今始まる！！

プロローグ 物語を語るとき

今から数十年前、不思議な力を持つ者達がいた。

人の限界を遙かに超えた力を持つ彼らを、人々は能力者と呼んだ。

彼ら能力者からは未知の遺伝子が発見された。

EQ遺伝子

ある科学者は未知の遺伝子にそう名付けた。

そして、能力者は危険と見なされるのにそう時間は掛からなかった。

人々は能力者の討伐を決意した。

しかし、結果は能力者に軍配が上がる。

やがて能力者の中から5つの勢力が出てくる。

彼らは五大家と呼ばれ、この国と他能力者達に大きな影響力を持つていた。

だがその栄華も長くは続かなかった・・・。

五大家を滅ぼしたのは同じ五大家の少年と少女達だった。

五大家が滅んだ後、人々は能力者に対する集団を作りあげていった。

やがてそれは巨大な国家となり、能力者の取り締まりも強化された。

。

能力者の中にもそんな国家に反発する者も増えていった。

今日も能力者と国の争いは続く。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5219e/>

世界が光を失うとき

2011年1月27日11時42分発行